

令和8年3月市議会定例会で、新年度の市政運営の考えと重点施策を盛り込んだ施政方針を発表しました。その概要を紹介します。

誰も取り残さず、

未来へ羽ばたくまちづくり

令和8年度の市政運営

令和8年度は、物価高騰対策を進めながら、国の補正予算との一体的な運用やエビデンスに基づく検証を徹底します。

また、県が掲げる人口減少や災害の激甚化への対応、不断の行財政改革の推進といった方向性を踏まえ、市政運営を進めていきます。

市においては、第6次鴻巣市総合振興計画の最終年度を迎えます。これまで実施してきた各種事業の成果と課題を総点検した上で、すべての政策分野についての総仕上げに取り組みます。事業効果や市民ニーズを踏まえ、実施効果が十分でない事業や重複する事業については、集約や

廃止を含めた見直しを行います。また、民間の技術やノウハウの活用などにより、より効果的・効率的な事業展開を図っていきます。

基本理念に基づく政策推進とこれまでの取組

市政運営にあたっては、「子ども・若者、子育てにやさしいまちづくり」「安全・安心で利便性が実感できるまちづくり」「SDGsの取組の深化による持続可能なまちづくり」の3つの基本理念のもと、6つの政策を横断的に推進します。

私が市長に就任して以来、「市長への意見・提言」や「地域懇談会」、「子どもいけんば」などを通じ、1,300件を超える意見・要望を伺っ

てきました。これらを踏まえ、既存事業の見直しや新規事業の拡充など約200件の取組を進めました。

新型コロナウイルスや物価高騰への対応が続く状況下でありましたが、皆さんのご意見等を参考とした市政運営により、私が掲げる「市民と歩む新しい鴻巣」のまちづくりは、着実に前進していると実感しています。

全国的に人口減少が進む中でも、本市では11年間連続して転入超過が続いていることから、住み続けたいまちとしての評価が高まっている表れであると受け止めています。

誰も取り残さず、

未来へ羽ばたくまちづくり

令和8年度一般会計当初予算の総



鴻巣市長 並木正年

額は、472億2,900万円、前年度と比較すると、40億9,800万円、約9.5%増の過去最大の予算規模としています。

新たな鴻巣市として歩んできた合併後20年間のまちづくりを、次の10年への確かな推進力とし、市民の皆さんが、鴻巣市に誇りと愛着を持ち、子育てしやすく、学びやすく、働きやすく、住みやすいまちを築いていきます。

そして、市民一人一人が主人公となり、ウェルビーイングを実感できるまちを目指し、「誰も取り残さず、未来へ羽ばたくまちづくり」を推進していきますので、より一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

3つの基本理念と6つの政策



1

こども・若者、子育てにやさしいまちづくり

笑顔あふれる温かい子育て環境の実現を目指し、学びと成長、そして家庭と地域での安心を切れ目なく支える体制を整備します。

こどもの権利条例の理念の実践として、こどもの意見を聴く機会の増加に努めるほか、相談場所や居場所づくりの支援、妊産婦健診助成の拡充、子育て支援センターの機能強化などのほか、吹上地域に保育所と児童発達支援センター、子育て支援センターの機能を有する複合施設を建設します。

また、児童センターにおいて出張こども食堂を引き続き実施し、地域とのつながりと食の安心、そして交流の輪を広げます。

学校教育では、適応指導教室[Let's]と校内教育支援センター[With]を拡充し、必要な支援に迷わずアクセスできる体制を整備するほか、小・中学校体育館への空調設備導入に向けた設計業務を実施します。



2

安全・安心で利便性が実感できるまちづくり

社会インフラの計画的な更新、防災・防犯・交通安全施策などを総合的に推進し、市民の皆さんが日常生活の中での確かな安全と安心を実感できる環境を整備します。

住宅用火災警報器の更新の促進や家具の転倒防止の支援を一層拡充するほか、地域防犯カメラの設置支援により、通学路などへ計画的な整備を推進します。

また、「鴻巣市地域公共交通計画」を策定し、移動への不安を軽減しつつ、持続可能な公共交通を展開します。

さらに、高齢者、障がい者および子育て世代の方々も含め、駅利用者がより利用しやすい環境を目指し、鴻巣駅東口に接続するエレベーターの整備を推進します。



3

SDGsの取組の深化による持続可能なまちづくり

環境負荷の低減、脱炭素の推進、市民協働と官民連携の拡大を図り、SDGsの理念を、全世代、全施策に拡げ、持続可能性を行政運営の基本として定着させることにより、「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす」の実現を目指します。

「EXPO 2025大阪・関西万博」のレガシー等を活用し、市役所本庁舎1階に「SDGs推進啓発コーナー」を設け、市やこうのとりのSDGsパートナーである企業・団体の取組を紹介し、SDGsに対する理解の促進と行動変容へとつなげます。

また、SDGs未来都市としての取組と地域資源や魅力発信のため、今年9月に東京ビッグサイトで開催予定の内閣府主催による「地方創生SDGsフェス2026」への出展を予定しています。



誰も取り残さず、未来へ羽ばたくまちづくり



政策1 子育て・教育・文化に関する政策



政策2 保健・福祉・医療に関する政策



政策3 安全・安心に関する政策

こども・若者、子育てに
やさしいまちづくり

安全・安心で利便性が
実感できるまちづくり

SDGsの取組の深化による
持続可能なまちづくり



政策4 都市基盤に関する政策



政策5 産業に関する政策



政策6 市民協働・行政運営に関する政策